

# 事業概要シート

施策：子育てを支える環境の充実

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 子ども医療費助成事業	拡充	予算額	202,104 千円
		《 》	203,409 《 》
財源内訳		国庫支出金	千円
		県支出金	59,471 千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	142,633 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

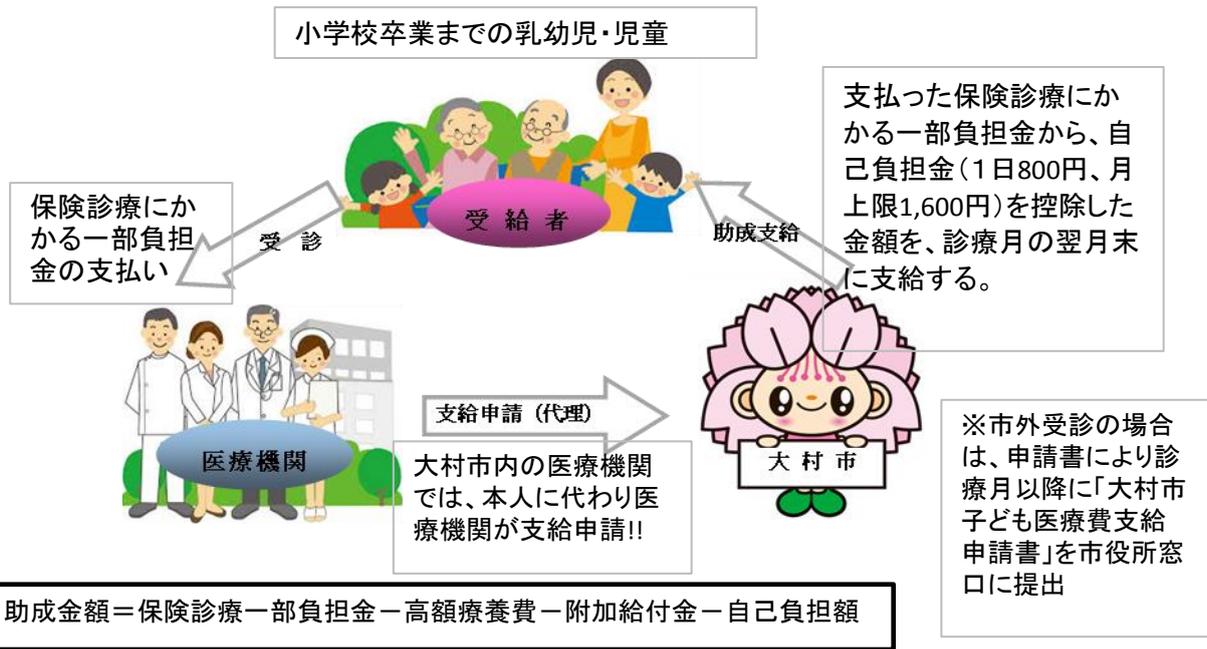
子どもの保健の向上に寄与するとともに福祉の増進を図ることを目的に、小学校卒業までの乳幼児・児童を対象に医療費の一部を助成する。

受給資格者が医療機関ごとに支払った保険診療にかかる一部負担金から、自己負担額（1日800円、月上限1,600円）を控除した金額を、診療を受けた月の翌月末に支給する。  
※ただし、高額療養費及び附加給付金など、他で医療費が支給される場合は除く。

- (1) 県補助事業・・・未就学の子ども
- (2) 市単独事業・・・小学生

平成31年1月実施を目途に、対象範囲を中学校卒業までの者に拡大するとともに、未就学児を対象とする医療費の支給方法を現物給付方式に変更。

**子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して病院などで受診ができるよう医療費の一部を助成する。**



## 【背景】

子どもは病気や怪我などで医療機関を受診する機会が多く、家計に占める医療費の経済的負担が大きい。子育て世代は収入が少ない若い世代や、子育て中で働くことへの時間的な制限がある人が多いことも要因のひとつであると考えられる。

担当課	福祉保健部 福祉総務課	問合せ先	0957-53-4111 (内線604)
-----	-------------	------	----------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	受給資格者数	人	11,186	12,000	12,000	12,000	12,000
②	医療費受給件数	件	150,243	160,760	160,760	160,760	160,760

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	県補助事業支給額	千円	117,441	117,917	118,943	118,943	118,943
②	市単独事業支給額	千円	79,106	85,492	83,161	83,161	83,161

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	118,556	127,822	196,547	203,409	202,104	202,104	1,050,542
国庫支出金							0
県支出金	59,273	57,457	58,718	58,958	59,471	59,471	353,348
地方債							0
その他		12,867	79,106	85,492			177,465
一般財源	59,283	57,498	58,723	58,959	142,633	142,633	519,729
人件費	3,281	4,748	4,818	5,636	5,636	5,636	29,755
職員	0.39人	0.52人	0.55人	0.65人	0.65人	0.65人	3.41人
時間外勤務	167h	244h	113h	140h	140h	140h	944h
嘱託員		0.32人	0.32人	0.34人	0.34人	0.34人	1.66人
フルコスト	121,837	132,570	201,365	209,045	207,740	207,740	1,080,297

妥当性 (市の関与)	子どもの保健と福祉の充実について、市が関与する必然性は高い。
有効性 (施策貢献度)	子育て世代に直接医療費の助成を行うことで経済的負担軽減に寄与できることから、有効性は高い。
効率性 (コスト)	保険診療一部負担金から自己負担額を引いた額を助成するもので、制度設計上これ以上の見直しの余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり